



Your dreams. Woven together.

2023年6月期 第3四半期 決算説明資料

2023年5月15日

(証券コード:7747 東証プライム、名証プレミア)



2023年6月期(3Q累計) 決算のポイント-1

売上高は 69,774百万円 <前年同期比 **+23.1%**>
為替動向、症例数の回復などの需要増加により海外売上高が増加し、
メディカル事業・デバイス事業ともに増収

■ **メディカル事業** ～為替動向や症例数回復などの需要増により増収～

- 新型コロナウイルス影響からの回復により、症例数が増加(前年同期比)
- 循環器系分野は、中国・米国などをはじめとして、海外全地域にて増加
 - 中国: 為替動向、市場ニーズの増加や代理店在庫確保などにより、主力製品が増加
 - 米国: 為替動向、症例数の回復などにより、主力製品が増加
- 非循環器系分野は、米国・アジアなどが好調に推移し増加
 - 米国: 為替動向に加えて、OEM取引(Rev.1社)が好調に推移
 - アジア: 為替動向に加えて、症例数の回復などにより、全領域及びOEM取引が増加
- 医療償還価格(国内)の下落に伴う減少(△502百万円)
- 為替動向(円安)による売上高の増加

■ **デバイス事業** ～医療部材が、米国を中心として海外市場にて増加～

- 医療部材は、米国企業向けの循環器系超音波カテーテル部材や循環器系検査用カテーテル部材が増加
- 産業部材は、レジャー関連などが増加したものの、建築関連が減少し、横ばいに推移
- 為替動向(円安)による売上高の増加

□ 為替動向(円安)による売上高増加影響(+7,484百万円)



2023年6月期(3Q累計) 決算のポイント-2

SGAが増加するも、売上高の増加に伴い増益

- 売上総利益は46,286百万円 <前年同期比 **+22.8%**>
 - 売上高の増加に伴う売上総利益の増加
- のれん償却額等を除く営業利益は17,851百万円 <前年同期比 **+35.2%**>
 - 売上高増加や海外市場での販促活動強化に伴う営業関係費用の増加
 - 研究開発費(7,095百万円)の増加(前年同期比+624百万円、売上高比率10.2%)
- 営業利益は16,418百万円 <前年同期比 **+37.0%**>
 - のれん償却額等(1,433百万円)(前年同期比+218百万円)
- 経常利益は15,952百万円 <前年同期比 **+24.5%**>
 - 為替差損の増加(為替差益の減少も含み 前年同期比 +1,183百万円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は11,985百万円<前年同期比 **+35.2%**>
 - セブ工場被災による災害保険金の増加(前年同期比 +305百万円)
 - セブ工場被災による損失の減少(同 +477百万円)
 - 段階取得に係る差益の減少(同 △615百万円)

為替(単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
23/6期3Q累計	137.51	141.95	19.81	3.87
22/6期3Q累計	113.31	130.10	17.69	3.42



決算ハイライト 前年同期比

	2022年6月期 3Q累計実績		2023年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	56,684	100.0	69,774	100.0	+13,090	+23.1
売上総利益	37,694	66.5	46,286	66.3	+8,592	+22.8
のれん償却額等を除く 営業利益	13,199	23.3	17,851	25.6	+4,652	+35.2
営業利益	11,984	21.1	16,418	23.5	+4,433	+37.0
経常利益	12,810	22.6	15,952	22.9	+3,141	+24.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,861	15.6	11,985	17.2	+3,123	+35.2
EPS(円)	32.66	—	44.12	—	+11.46	+35.1
EBITDA	17,508	—	22,868	—	+5,360	+30.6

(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
		増減額 (百万円)	増減率 (%)
62,290	100.0	+5,605	+9.9
41,012	65.8	+3,318	+8.8
14,094	22.6	+895	+6.8
12,827	20.6	+842	+7.0

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
23/6期 3Q累計	137.51	141.95	19.81	3.87
22/6期 3Q累計	113.31	130.10	17.69	3.42



セグメント別 売上高 前年同期比

	2022年6月期 3Q累計実績		2023年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	49,948	88.1	61,075	87.5	+11,127	+22.3
デバイス事業	6,736	11.9	8,699	12.5	+1,962	+29.1
合計	56,684	100.0	69,774	100.0	+13,090	+23.1

(参考)

医療機器分野	53,385	94.2	66,421	95.2	+13,035	+24.4
産業機器分野	3,299	5.8	3,353	4.8	+54	+1.7



セグメント別 営業利益 前年同期比

	2022年6月期 3Q累計実績		2023年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
のれん償却額等を除く営業利益						
メディカル事業	12,410	24.8	15,991	26.2	+3,580	+28.9
デバイス事業	3,792	56.3	5,053	58.1	+1,260	+33.2
消去・全社	△3,004	—	△3,193	—	△188	+6.3
合計	13,199	23.3	17,851	25.6	+4,652	+35.2
営業利益						
メディカル事業	11,196	22.4	14,558	23.8	+3,362	+30.0
デバイス事業	3,792	56.3	5,053	58.1	+1,260	+33.2
消去・全社	△3,004	—	△3,193	—	△188	+6.3
合計	11,984	21.1	16,418	23.5	+4,433	+37.0
(参考)						
デバイス事業の セグメント間売上	10,294	—	11,273	—	+978	+9.5

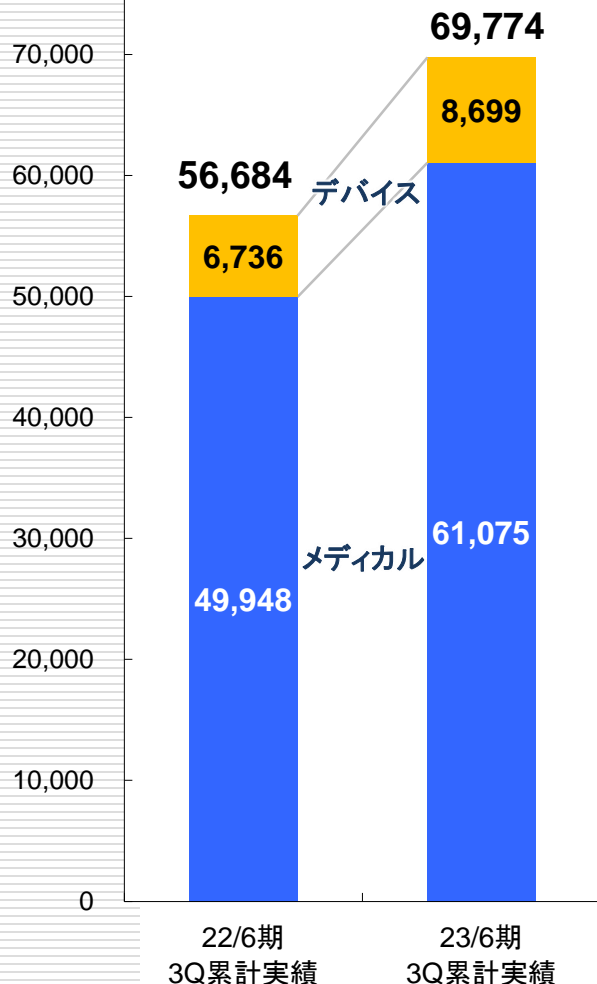
※セグメント間売上高の増加に伴い、デバイス事業の営業利益が増加



セグメント別の収益状況

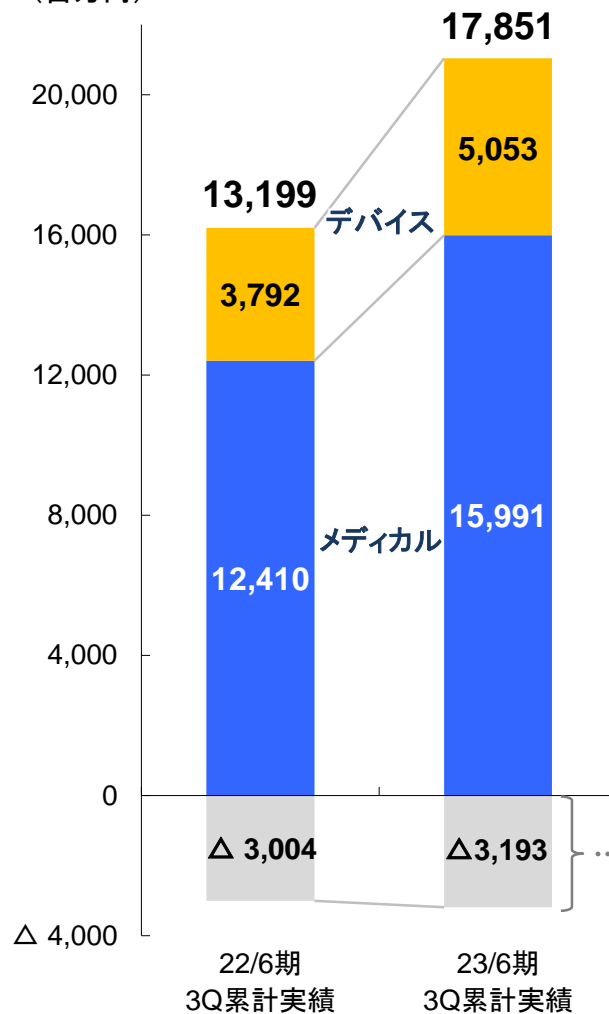
売上高

(百万円)



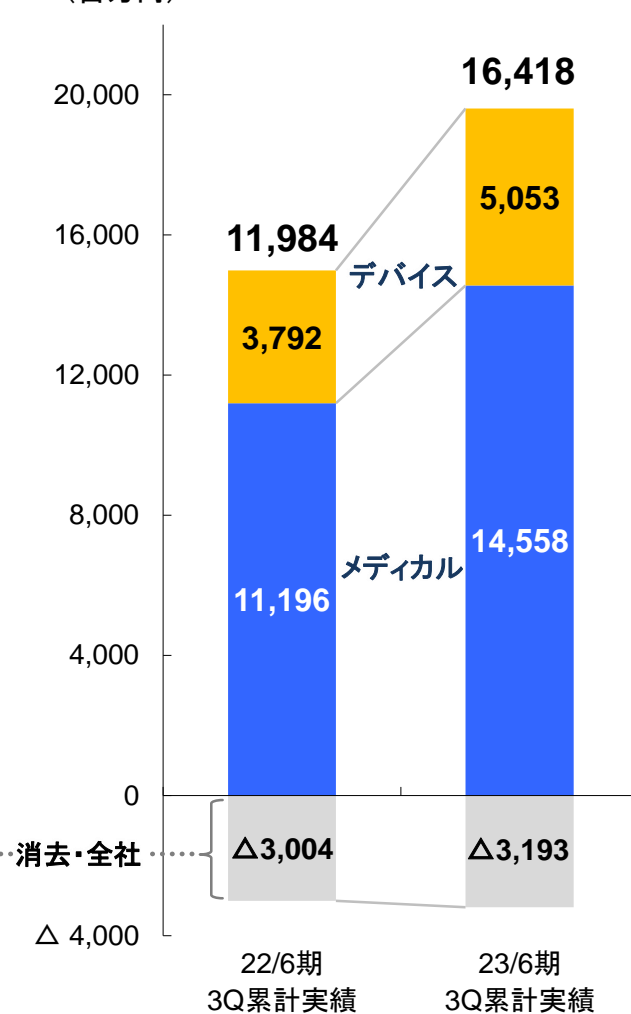
のれん償却額等を除く営業利益

(百万円)



営業利益

(百万円)

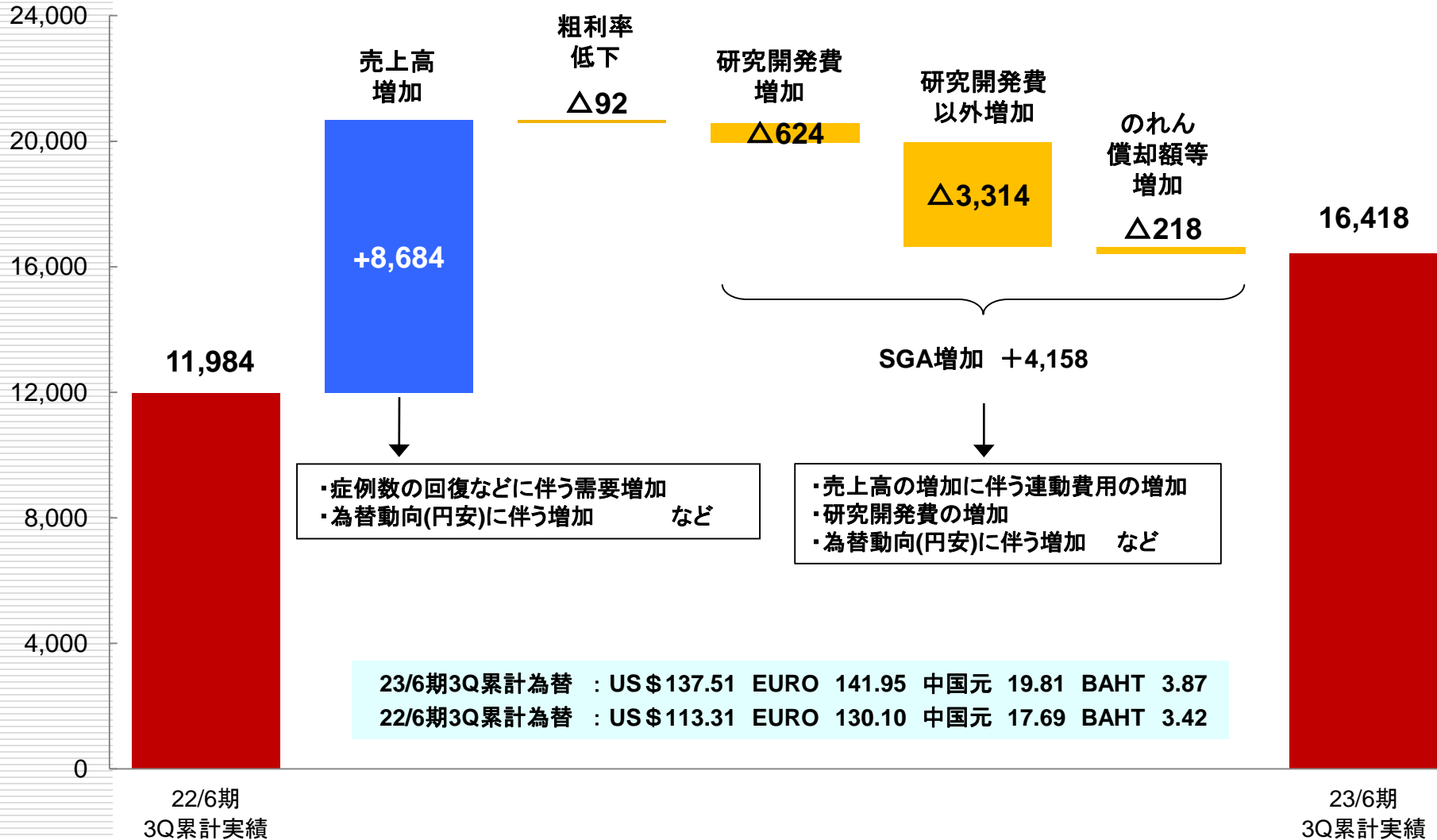


※セグメント間売上高の増加に伴い、デバイス事業の営業利益が増加



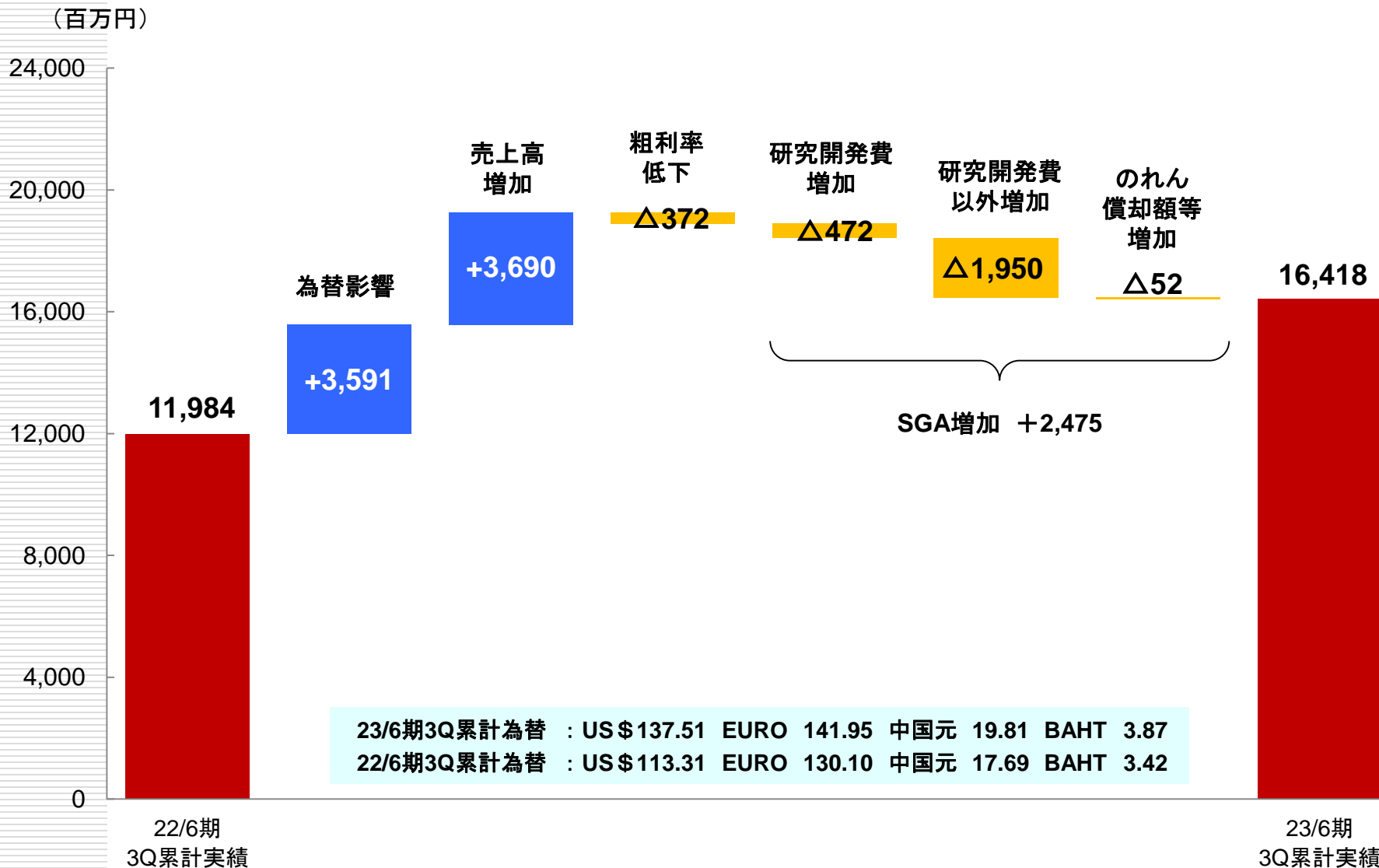
営業利益 前年同期比 増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

(百万円)





営業利益 前年同期比 増減要因分析-2(為替の影響を除く)



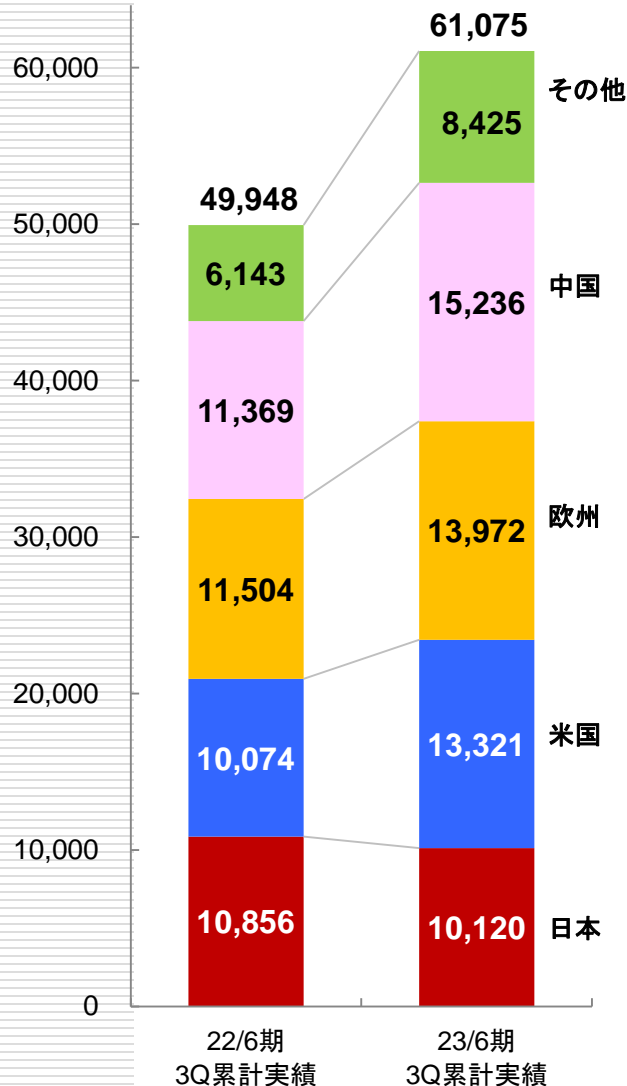


各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)

(百万円)



【売上高(前年同期比)】

- 日本: 症例数は回復基調にあるものの、償還価格下落(△502百万円)及びOEM取引の縮小などにより減少
 - 循環器分野 : 償還価格下落影響などにより減少
 - 非循環器分野: OEM(内視鏡関連)取引が減少したものの、消化器系製品が増加
- 海外: 為替動向、症例数の回復や需要増加により増加
 - 米国
 - 循環器分野 : PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 非循環器分野: OEM取引(Rev.1社)などが好調
 - 欧州
 - 循環器分野 : PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが西欧を中心に好調
 - 非循環器分野: 主に西欧代理店向けを中心に増加
 - 循環器分野・非循環器分野共にMDR対応の在庫構築による増加を含む
 - 中国
 - 循環器分野: 症例数は減少したものの販促強化によりPCIガイドワイヤーが好調、ガイドワイヤーカテーテル好調
 - 非循環器分野: 代理店在庫調整の影響による減少(インマーケットに影響なし)
 - その他
 - 循環器分野 : アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調
 - 非循環器分野: アジアにおいて、全領域およびOEMが好調に推移

【営業利益】 売上高の増加に伴い増益



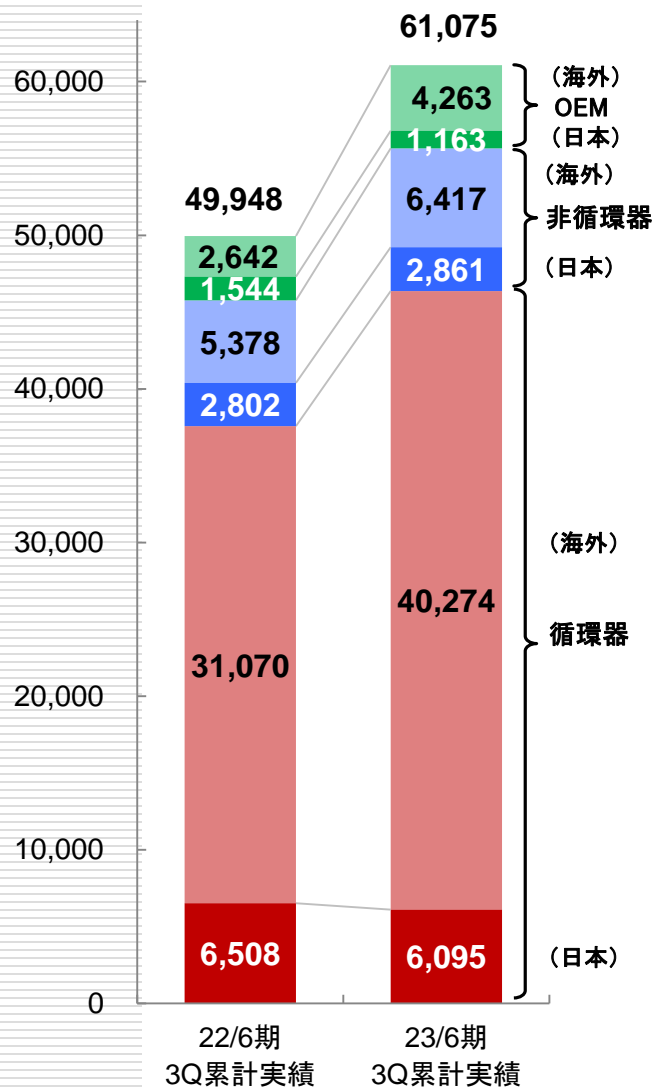
メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)		2022年6月期 3Q累計 実績	2023年6月期 3Q累計 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	113.31	137.51	+24.20	+21.4
	ユーロ	130.10	141.95	+11.85	+9.1
	中国元	17.69	19.81	+2.12	+12.0
売上高合計		49,948	61,075	+11,127	+22.3
日本		10,856	10,120	△736	△6.8
海外		39,091	50,955	+11,863	+30.3
米国		10,074	13,321	+3,246	+32.2
欧州		11,504	13,972	+2,467	+21.4
中国		11,369	15,236	+3,866	+34.0
その他		6,143	8,425	+2,282	+37.2
営業利益		11,196	14,558	+3,362	+30.0



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

(百万円)



【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 償還価格下落影響などにより減少
- 海外: 為替動向、症例数の回復などの需要増加により増加
 - 米国: PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 欧州: PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが西欧を中心に好調
 - 中国: PCIガイドワイヤー・ガイディングカテーテルが好調
 - その他: アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調

非循環器

- 日本: 消化器系製品が増加
- 海外: 全領域において増加
 - 欧州: 西欧代理店向けの増加(MDR対応の在庫構築含む)
 - 中国: 代理店在庫調整の影響により減少(インマーケットに影響なし)
 - その他: アジアにおいて、全領域が好調に推移

OEM

- 日本: 内視鏡関係の取引の減少
- 海外: 米国(Rev.1社)、中国、アジア地域などが好調



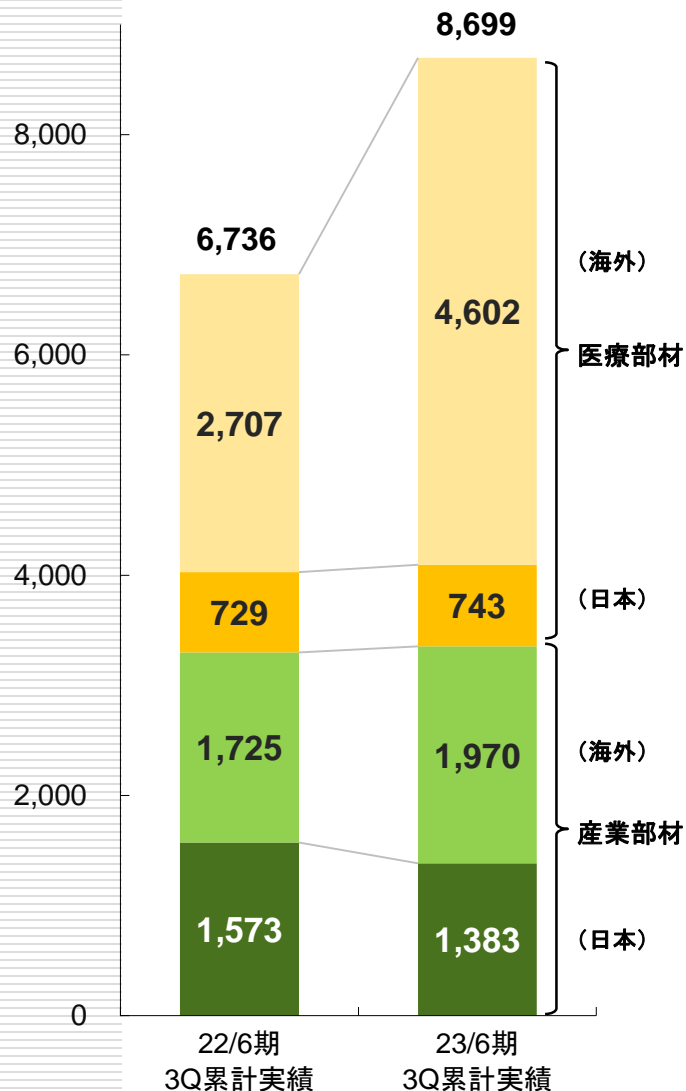
メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)		2022年6月期 3Q累計実績	2023年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替 レート(円)	ドル	113.31	137.51	+24.20	+21.4
	ユーロ	130.10	141.95	+11.85	+9.1
	中国元	17.69	19.81	+2.12	+12.0
売上高合計		49,948	61,075	+11,127	+22.3
	日本	10,856	10,120	△736	△6.8
	海外	39,091	50,955	+11,863	+30.3
循環器		37,579	46,369	+8,790	+23.4
	日本	6,508	6,095	△413	△6.3
	海外	31,070	40,274	+9,203	+29.6
非循環器		8,181	9,278	+1,096	+13.4
	日本	2,802	2,861	+58	+2.1
	海外	5,378	6,417	+1,038	+19.3
OEM		4,186	5,427	+1,240	+29.6
	日本	1,544	1,163	△381	△24.7
	海外	2,642	4,263	+1,621	+61.4



デバイス事業の状況-1

(百万円)



【売上高（前年同期比）】

新型コロナウイルス影響からの回復により、
米国を中心に海外市場における医療部材取引が大幅増加

医療部材

- 日本: 著増減なく、横ばいに推移
- 海外: 米国企業向け循環器系超音波カテーテル部材や循環器系検査用カテーテル部材が増加

産業部材

- 日本: 建築関連などの取引が減少
- 海外: 建築関連取引が減少するも、レジャー関連取引が好調に推移し増加

【営業利益】

外部売上高およびセグメント間取引の増加に伴い増益



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)		2022年6月期 3Q累計 実績	2023年6月期 3Q累計 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	113.31	137.51	+24.20	+21.4
売上高合計		6,736	8,699	+1,962	+29.1
日本		2,303	2,127	△176	△7.6
海外		4,433	6,572	+2,138	+48.2
医療部材		3,437	5,345	+1,908	+55.5
日本		729	743	+13	+1.9
海外		2,707	4,602	+1,894	+70.0
産業部材		3,299	3,353	+54	+1.7
日本		1,573	1,383	△189	△12.1
海外		1,725	1,970	+244	+14.2
営業利益		3,792	5,053	+1,260	+33.2
(ご参考) セグメント間売上高		10,294	11,273	+978	+9.5



ご参考：損益の状況

	2022年6月期 3Q累計実績		2023年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	56,684	100.0	69,774	100.0	+13,090	・症例数の回復に伴う需要増加 ・為替動向(円安)による影響
売上原価	18,990	33.5	23,488	33.7	+4,497	
売上総利益	37,694	66.5	46,286	66.3	+8,592	
販管費	25,709	45.4	29,868	42.8	+4,158	・営業関連や研究開発費などの増加
のれん償却額等を除く 営業利益	13,199	23.3	17,851	25.6	+4,652	
営業利益	11,984	21.1	16,418	23.5	+4,433	
営業外収益	1,135	2.0	163	0.2	△972	・為替差益の減少
営業外費用	309	0.5	629	0.9	+320	・為替差損の増加
経常利益	12,810	22.6	15,952	22.9	+3,141	
特別利益	615	1.1	305	0.4	△310	・段階取得による差益の減少 ・セブ工場被災による災害保険金の増加
特別損失	603	1.1	187	0.3	△415	・セブ工場被災による損失の減少
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,861	15.6	11,985	17.2	+3,123	
四半期包括利益	12,082	21.3	12,094	17.3	+11	

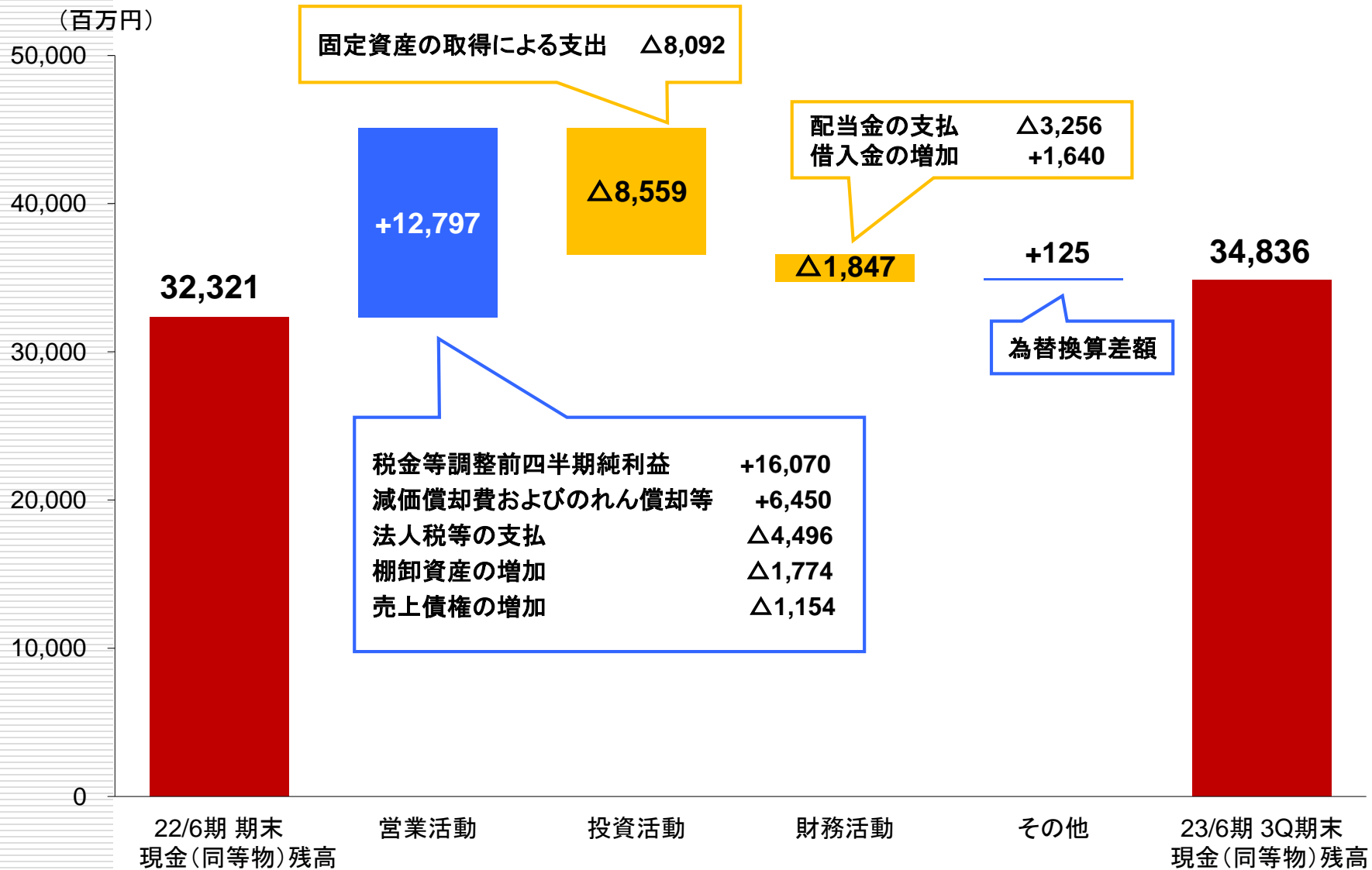


ご参考：財務の状況

		2022年6月期 実績		2023年6月期3Q累計 実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	79,609	51.3	87,204	53.5	+7,594	現金及び預金 +2,515 たな卸資産 +1,805 受取手形及び売掛金 +961
	固定資産	75,517	48.7	75,786	46.5	+268	
資産合計		155,127	100.0	162,990	100.0	+7,863	
負債	流動負債	20,761	13.4	19,227	11.8	△1,534	未払法人税等 △980 支払手形及び買掛金 △237 賞与引当金 △230
	固定負債	13,234	8.5	13,766	8.4	+531	退職給付に係る負債 +182 その他 +623
負債合計		33,996	21.9	32,993	20.2	△1,003	
純資産合計		121,130	78.1	129,997	79.8	+8,866	利益剰余金 +8,728
負債・純資産合計		155,127	100.0	162,990	100.0	+7,863	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>